

令和7年3月13日

四万十町議会議長 緒方 正綱 様

教育民生常任委員長 中 屋



委員会審査報告書

本委員会に付託をされた議案は、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案番号	議 案 名	審 査 の 結 果
議案第28号	第3期四万十町子ども・子育て支援事業計画の策定について	原案可決 (全会一致)

□教育民生常任委員会

令和7年第1回定例会 委員会審査経過報告書

審査日：令和7年3月10日（月）

議案第28号（令和7年3月5日付託）

（1）件 名 第3期四万十町子ども・子育て支援事業計画の策定について

（2）説明者 健康福祉課 課長 国澤豪人 副課長 戸田ゆかり

生涯学習課 課長 今西浩一 副課長 高瀬真也

（3）計画概要

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保など、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく業務を円滑に実施するために策定した第2期四万十町子ども・子育て支援事業計画の計画期間満了に伴い、新たに第3期の計画を策定。

計画の位置付けとしては、子ども・子育て支援法第61条第1項の規定による市町村子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援対策推進法（平成15年外法律第120号）第8条第1項の規定による市町村行動計画とし、計画期間は令和7年度から令和11年度までの5年間となる。

1. 本町の目指す姿

これまでの計画の目指す方向と第2次四万十町総合振興計画による目指すまちの将来像を踏まえ、「まちの将来を担う人を育むまち」を目指す姿とする。

2. 基本目標

目指す姿の実現に向け、次の5つの基本目標を掲げて施策を推進する。

（1）子育てを支える地域づくり

働きながら子どもを育てる人のために、多様なニーズに対応した町民が利用しやすい教育・保育サービスの充実を図る。

（2）安心して生み育てることのできる環境づくり

一人ひとりのライフスタイルに応じた安全で快適な妊娠・出産の支援、子どもの健やかな成長・発達支援、安心できる医療体制の整備・確保など、母子保健の充実に努める。

（3）子どもの心身の健やかな成長に資する教育の推進

生きる力を育む教育の推進、多様な学習・体験機会の充実、次代の親の育成、子どもの権利・意見の尊重など、子どもの「生きる力」の育成を図る。

(4) 配慮が必要な家庭や児童への支援

ひとり親家庭や障がいのある子どものいる家庭、ヤングケアラー、虐待等、特別な配慮が必要な家庭への施策の充実を図る。

(5) 安心して暮らすことのできる地域づくり

安心して子育てできるよう、子どもや子育て家庭等に配慮した生活環境の整備やのびのび遊べる遊び場の管理、安全なまちづくりなど、安心して暮らせる地域づくりを進める。

また、これまでの経過として、町民の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望についてのアンケート調査を実施し、本町における教育・保育・子育て支援の量の見込みを算出して計画案を取りまとめている。

その後、学識経験者、教育・保育事業者、地域の子育て関係団体・機関等及び子育て当事者で組織する四万十町子ども・子育て会議での審議を行い、本年2月に意見公募手続が完了している。

(4) 審査意見

- 子育てに関する施策において、一時預かり保育、乳児等通園支援事業、低年齢児保育、障害児保育は、重層的な要素を持つ事業であることから、事業展開にあたり、生涯学習課、健康福祉課との連携した支援体制を確立すべきとの意見。

これについては、関係課との連携はもちろんのこと、民生委員、社会福祉協議会等と広く情報共有して遺漏のないようにする旨の答弁あり。

- 事業計画の策定にあたり、就学前児童及び小学1年生から6年の保護者を対象にアンケート調査を行っているが、「最も望んでいる子育て支援策は」の問いについて「病児・病後児童保育施設の利用希望」の回答が5年前調査同様に多い。受け入れ体制ができる病院がない本町において、補完できる体制を模索すべきだとの意見。

現状では須崎市の病院内に1箇所あるが、遠距離であり、物理的に不可能で、町内で実施しているファミリーサポートセンターの機能を充実して、受け入れ体制を検討していくとの答弁あり。

- 今期から始める新事業のうち、「子育て世帯訪問支援事業」「乳児等通園支援事業(子ども誰でも通園制度)」について、いずれの事業ともに人材確保の体制ができているかとの意見。

これについて、訪問支援は保健師が対応する事柄を除く、家事、育児支援などについて支援していくため、会計年度任用職員(保健師OB、保

育士 OB)などで確保を進める。

「子ども誰でも通園制度」は窪川地区では拠点を設置、大正・十和地区は保育所にて受け入れ体制を整えた上で実施する旨の答弁あり。

(5) 審査結果

教育民生常任委員会に付託された「第3期四万十町子ども・子育て支援事業計画の策定について」は全会一致で可決となった。